

【日本ユネスコ協会連盟次世代リーダー養成協力事業】  
備蓄水でユネスコ活動費用を捻出する方法とは  
～VE手法を体験するワークショップ～

公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会(以下、日本VE協会)は、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟(以下、日ユ協連)と協力し、VE(Value Engineering)を通じたESD(Education for Sustainable Development=持続可能な発展のための教育)の普及を行っています。

このたび日ユ協連が行う、地域でユネスコ活動を担うためのリーダー養成事業(対象:全国のユネスコ協会所属青年会員/年齢:15歳～35歳未満)の一環として、製品やサービスやプロセスの価値を向上させる手法として、企業や官庁で実践されている改善手法のひとつ、VE(Value Engineering)を体験するワークショップを行います。今回のテーマは「備蓄水(5年保存)」。近年、防災意識の高まりや行政指導等もあり、企業や公的機関で「水」の備蓄が地域により義務付けられています。しかし、残存期間が数年あるにも関わらず、新しい備蓄水への入れ替え、さらには企業規模縮小などの理由により、まだ飲める備蓄水が廃棄されていることが少なくないようです。

今回は、この残存期間のある大量の「備蓄水」を企業等から「ユネスコ活動に無償提供したい」という申し出があったことを想定して進めていきます。この備蓄水をいかにしてユネスコ活動の費用として捻出していかをVEのチーム活動によって整理・解決し、また実現可能なプランを作りあげます。なお実際に無償提供のお話がありますので、実現に向けての実践的ワークショップです。

今回のワークショップは、ユネスコ協会所属の青年会員限定となります、是非ともご応募ください。

※本ワークショップにお申込みの青年会員の方は、日本ユネスコ協会連盟「青年ユネスコ外部研修制度」をぜひ活用してください。詳細に関しては裏面をご覧ください。

期 日 : 2016年 3月19日(土)・20日(日) 【一泊二日】

※スケジュールは裏面参照

場 所 : 日本VE協会 大会議室

東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6F

(東急田園都市線「駒沢大学」駅すぐ)

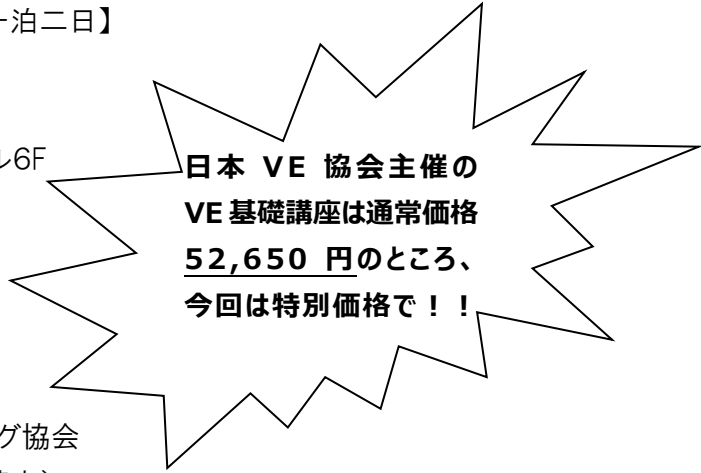
TEL:03-5430-4488

参加費 : 1,000円(当日ご持参ください)

定 員 : 12名

主 催 : 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会

後 援 : 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟(申請中)



日本VE協会主催の  
VE基礎講座は通常価格  
52,650円のところ、  
今回は特別価格で！！

—VE(Value Engineering)とは—

私たちはあらゆるモノやコトがいいか悪いか、無意識に様々な価値基準で判断しています。

また、日々の活動の中で直面する様々な課題。その解決策を考えるのは容易ではありません。VEでは、そういったモノやコトや課題に対して「機能」と「コスト」という視点を使って、それが「どんな働き(機能)をして、いくら(コスト)でできるのか」に着目して新しいアイデアを発想していき、通常では考えつかなかった斬新な解決策へと導きます。VEは、一定の手順に従い、チームで活動します。異なる専門性をもったメンバーが集まることで、思いもかけないアイデアが出てきます。VEというと、モノづくりの現場で製品のコストダウンや設計変更での活用が主体と思われていますが、「今のやり方がなんか上手いかない」「どうしたらもっと効率的にできるのか」など、仕事の進め方や方法をより良くするためにも有効な手法なのです。

【日本ユネスコ協会連盟次世代リーダー養成協力事業】  
備蓄水でユネスコ活動費用を捻出する方法とは  
 ～VE 手法を体験するワークショップ～

■スケジュール ※実際のワークや時間割は変更になる可能性があります。

3月19日(土) 12:30～19:00	1. VE の概要(講義) ・ VE の定義と基本原則 ・ VE の実施手順 ・ VE の適用対象と適用段階 ・ VE と情報	～ VE の概要を理解したら、実際に VE のステップを体験してみよう ～ ここからは、 5～6 名毎 1 チームに分かれて ワークをします
3月20日(日) 9:00～15:30	2. VE の手順を使って「備蓄水でユネスコ活動費用を捻出する方法」を検討(講義・演習) ● 機能分析 ● アイデア発想 ● 具体化 ● 代替案作成  — 昼食休憩(お弁当をご用意します) —	3. 提案発表会(講義・演習) ・ 提案書の作成 ・ グループ活動の成果発表会 ・ 講評 4. まとめ ・ これから VE を実施するためのポイント ・ 質疑応答

※ 両日とも午前、午後に短い休憩を適宜入れます。

■お申し込み

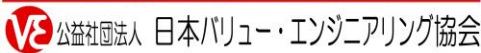
日本 VE 協会ウェブサイトのお申し込み専用フォームからお申し込みください。[\(http://www.sjve.org/4615/\)](http://www.sjve.org/4615/)  
 締め切り:2016年2月29日(月)

問い合わせ先

【公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会】

・ワークショップ内容について

Society Of Japanese Value Engineering



公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会

事務局(担当:上杉)

Email: [uesugi@sjve.org](mailto:uesugi@sjve.org) / Tel: 03-5430-4488

■青年ユネスコ研修補助制度■

日本ユネスコ協会連盟の「青年ユネスコ研修補助制度」への事前申請により、交通費、宿泊費等の補助が可能です。(但し、上限 5 万円までとする。)

※本研修への補助希望者は、2月10日(水)(必着)までに日本ユネスコ協会連盟事務局へ研修補助制度の申請用紙を提出する必要があります。申請結果は審査の上、2月中旬頃にご連絡いたします。

<問い合わせ先> 応募資格、補助制度の手続きについて

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 国内事業部(担当:伊藤、古澤)

Email:[itou@unesco.or.jp](mailto:itou@unesco.or.jp)/Tel:03-5424-1121